

夏野菜の栽培を行っています！

Green propでは、この春から本社玄関前にて野菜の栽培を開始しました。きっかけは社員からの提案でした。「社内から出る食品残渣をただ生ごみとして捨てるのではなく、段ボールコンポストを用いて堆肥を作り有効に活用してみてもは？」という呼びかけに、その堆肥を活用した夏野菜をプランターで栽培しています。

大玉トマト

[4月初旬]



[6月中旬]



フルーツトマト

[4月初旬]



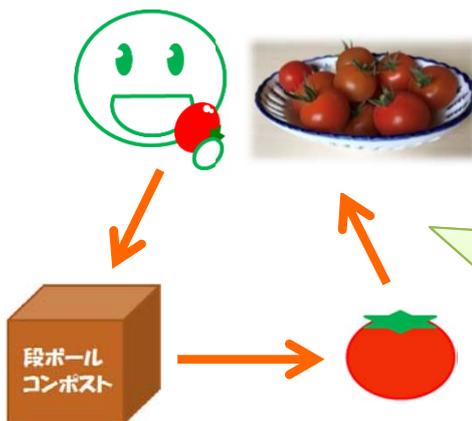
[6月中旬]



コンポストとは

ピートモス、もみ殻くん炭、おがくず等の基材を入れた箱の中で、微生物が生ごみを分解して堆肥化することです。

家庭から出る生ごみを活用でき、近年は活用しやすいコンポスト容器の販売、また自治体によっては補助金制度もあり、普及が進んでいます。



小さな活動ではありますが「持続可能な未来のために」自然と社会の美しい連鎖と循環を生み出す活動の一つとしてこれからも育んでいきます！

トマト以外にも、きゅうり、なすび、ブロッコリー、大根も栽培しています。ご来社の際にはぜひご覧ください！